

◆ 学 位	学 位 名	京都大学文学修士		
	取得方法	京都大学文学研究科博士前期課程修了		
◆ 学 歴	大 学	京都大学文学部史学科国史学専攻 昭和 49 年卒業		
	大 学 院	京都大学文学研究科博士前期課程修了 昭和 52 年 京都大学文学研究科博士後期課程単位取得後退学 昭和 56 年		
◆ 学 内 職 務 (令和 3 年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 入試広報委員</li> <li>▪ 人権・同和教育推進委員</li> <li>▪</li> </ul>			
◆ 担当授業科目 (令和 3 年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 日本史概論、</li> <li>▪ 日本史Ⅳ (日本史研究Ⅱ)</li> <li>▪ 日本史Ⅲ (日本史概説Ⅱ)</li> <li>▪ 日本学表現演習Ⅱ</li> <li>▪ 歴史学特論 (日本史)</li> <li>▪ 日本学インターンシップ演習 (集中講義)</li> <li>▪ 日本思想研究・日本思想史、</li> <li>▪ 講読Ⅴ (日本史)</li> <li>▪ 文化・歴史研究基礎</li> <li>▪ 日本学基礎演習Ⅰ・Ⅱ</li> <li>▪ 専門演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ</li> </ul>			
◆ 職務上の実績に関する事項 (資格, 免許, 特許, 等)				
▪				
◆ 専門研究分野		◆ キーワード		
日本近代史		<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 明治啓蒙思想</li> <li>▪ 天皇制</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 明治維新</li> <li>▪ 歴史教育</li> </ul>	
◆ 研究概要	開国・明治維新を契機とする日本近代思想の形成について考察している。明治啓蒙思想を中心にしているが、近代の宗教観、天皇制についても関心を持っている。			
◆ 所属学会	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 日本史研究会</li> <li>▪ 日本科学者会議</li> <li>▪ 大阪歴史科学協議会</li> <li>▪</li> </ul>			
◆ 主要著書 (5 件程度)				
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称	
▪				
◆ 主要論文 (5 件程度)				
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称	
▪ 大正大礼と京都府	単	平成 23 年 9 月 25 日	四天王寺大学紀要 52 号	
▪ 昭和大礼と京都府警備	単	平成 28 年 3 月 25 日	四天王寺大学紀要 61 号	
▪ 明治初期日本人のパリ・コミュン観	単	平成 29 年 9 月 25 日	四天王寺大学紀要 64 号	
▪ 日本史を学生が主体的に考える授業とするためにー織田信長を素材にー	単	平成 29 年 9 月 25 日	四天王寺大学教育実践論 4 号	
▪ 日本史を学生が主体的に考える授業とするために II 日本近代史をどう教えるか	単	平成 30 年 9 月 25 日	四天王寺大学教育実践論集 5 号	
◆ その他 (5 件程度)				
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称	
▪				